

福祉の力 復興の支援に ～南部町支援隊～



南部町では、医療チームと町職員、運転手ら17名からなる支援隊を、東日本大震災の被災地、岩手県宮古市へ派遣しました。

支援隊は、事前に要望のあった米や灯油、医薬品などの物資を届けたほか、9つの避難所を廻り簡易救護所を設けたり足湯や身体を拭くなど、おもに被災者に対する支援を行いました。

3月24日、1週間の支援を終え帰町。「悲惨な状況に唖然とした。現地に事前に連絡をしていたので、到着した日からスムーズに支援活動を行えた」(藤友裕美隊長)

「大きなショックを抱えている方が大勢いた。今後長期的な心のケアが必要だろう」(櫃田明美副隊長)と被災地の状況を報告しました。



「りんごを差し入れてくださったり、拍手で送り出してくださるなど喜ばれていると感じた」と藤友隊長

毎晩おこる余震や長い避難生活などのストレスで不眠や血圧に悩みを抱える方が多い



被災地に届け 支援の心

南部町社会福祉協議会と連携し、町内16か所に義援金箱を設置しました。日本赤十字社を通じて被災地に届けます。

【受付場所】

- ・ 南部町役場法勝寺庁舎
- ・ 健康管理センター「すこやか」
- ・ 西伯病院
- ・ 入沢歯科医院
- ・ 竹内商店
- ・ 緑水園
- ・ 南部町役場天萬庁舎
- ・ 子育て施設「のびのび」
- ・ わたなべ歯科クリニック
- ・ 法勝寺内科クリニック
- ・ リカーショップ「やまお」
- ・ 潮医院
- ・ 森医院
- ・ 野の花
- ・ 南部町総合福祉センター「いこい荘」「しあわせ」



「今出来るのはささいなことだが出来ることをやりたい」と(株)TMS・別所代表取締役義援金を町長に託す